

報告

特定調停事件に関する合意について

生活保護法第63条に基づく生活保護費返還金の弁済について、調停条項を締結し、調停に合意するもの

特別委員会の中間報告(要旨)

第2回臨時会において、交通網・都市基盤整備調査特別委員会、子ども・子育て支援対策調査特別委員会、災害・オウム対策調査特別委員会及びエリアデザイン調査特別委員会が中間報告書の提出を行いました。要旨は次のとおりです。

交通網・都市基盤整備調査特別委員会

本特別委員会は、交通網の整備及び誘致促進並びに都市基盤整備に関する調査研究を進めてきました。

都市交通施策について

公共交通空白地域等への対応として、花畑周辺地域でのバス交通検証運行を開始しました。引き続き、さらなる周知等に努め、収支率向上に向けた取り組みが求められます。

また、バス交通のニーズが低い入谷・鹿浜地区は、今後とも丁寧にヒアリングを行い、地域や利用者の特性、需要に応じた交通手段の検討が必要です。

一方で、移動制約者に対応した移動環境等の課題が多く、今後も新たな交通サービスの実現が求められます。

竹ノ塚駅付近の鉄道高架化及び駅周辺のまちづくりについて

令和4年3月の営業線全線高架化で踏切が解消し、新駅舎の供用も開始されました。今後も、

鉄道事業者との連携等で早期の事業完了を目指すとともに、高架下や駅前広場の整備等、誰もが住みやすく、訪れたいまちを実現する必要があります。

鉄道路線網の強化等について

地下鉄8号線の延伸及び環七高速鉄道実現のため、関係自治体が協調して取り組みを行うべく、課題の整理と問題点の検討、早期実現に向けた促進大会等を強化し、地域の機運醸成を図る必要があります。

子ども・子育て支援対策調査特別委員会

本特別委員会は、子ども・子育て支援対策に関する調査研究を進めてきました。

子ども・子育て支援対策調査特別委員会

本特別委員会は、子ども・子育て支援対策に関する調査研究を進めてきました。

保育ニーズの把握について

区は令和4年1月改定の「足立区待機児童解消アクションプラン」で、保育需要の予測を見直しましたが、多くの児童が希望の保育施設へ入所できる計画的な取り組みが重要です。今

後も、予測困難な保育ニーズの変化を的確に把握し、施策へ反映することが求められます。

教育・保育の質の向上について

教育・保育の質を確保するためには、私立保育施設への経済的支援や、施設等への指導検査等の拡充・強化が必要です。いづみ保育園の保育士大量退職や社会福祉法人朝陽会(旧南流山福祉会)の不適切な法人運営について、引き続き再発防止等を各法人に強く働き掛けていくことを要望します。

学童保育室について

令和4年度学童保育室の入室申請件数が区全体の受入可能数を再び上回りました。地区ごとのニーズを見極め、適切な施設整備・運営を望みます。

子どもの貧困対策について

令和4年1月に若年者支援協議会が設置されました。関係機関との連携を強化した切れ目のない支援や専門性を生かした効果的な支援を期待します。

妊産婦支援について

区は妊娠前から子育て期まで切れ目のない支援を着実に実施し、令和4年度から「宿泊型」産後ケアが実現しました。今後は実施機関の拡大や対象者の拡充、支援体制のさらなる充実を望みます。

災害・オウム対策調査特別委員会

本特別委員会は、災害対策、放射能対策及びオウム真理教(アレフ)対策等に関する調査

研究を進めてきました。

災害・減災対策について

区は水害時避難所運営手順書の策定等を行い、また新災害情報システムを稼働させ、避難所や輸送等の協力体制、情報収集・発信の強化に努めています。

地域防災計画について

区有施設における放射性物質管理情報の一元管理や放射線量測定結果の情報発信、低減対策等を実施する一方、地域防災計画の放射性物質対策に関する内容を充実させました。

地区防災計画について

区は新規策定や既存計画見直しのためのワークショップ開催等を支援しています。

オウム真理教(アレフ)対策について

国への要請活動等が実を結び、令和3年1月に公安審査委員会による観察処分が更新されました。住民協議会活動への協力、支援の継続と早期解散に向けた対策の強化を求めます。

災害・オウム対策調査特別委員会

本特別委員会は、安全・安心な区民生活を推進し、実効性のある対策を検討、実行していく

ため、調査研究を続けていく必要があります。

エリアデザイン調査特別委員会

本特別委員会は、エリアデザインの推進等に関する調査研究を進めてきました。

各地域のエリアデザインについて

千住エリアは、北千住駅東口周辺の再開発の動きや、千住大橋駅周辺等の開発計画があります。今後、各地区の課題を整理した計画策定を要望します。

綾瀬・北綾瀬エリアについて

綾瀬ゾーンは、綾瀬小学校に地域開放型図書室が開設計画であり、選ばれ続け、住み続けたいまちを目指すことを要望します。

北綾瀬ゾーンも駅前交通広場及び商業施設の開設等に向け進んでおり、今後は各ゾーンの役割の違いを明確にし、各々が連携した回遊性あるまちづくりを要望します。

六町エリアは、六町駅前安全安心ステーション「ろくまる」

が開設されました。今後、まちの強みを生かしたエリアデザインの推進を要望します。

江北エリアは、大病院を核とした戦略的まちづくりの展開と周辺環境整備を要望します。

花畑エリアは、花畑橋や親水拠点が完成しました。今後は、各分野における積極的な大学連携等を要望します。

竹の塚エリアは、鉄道全線が高架化され、新駅舎の供用も開始されました。今後は、関係機関と協議を密にし、駅東西が一体となった魅力あるまちづくりの推進を要望します。

西新井・梅島エリアは、西新井駅西口駅ビル建て替え等、東武鉄道との交渉が強く求められます。

また、西新井公園の都市計画変更等について、地元住民等への丁寧な説明を強く要望します。

本特別委員会は、建設的な議論をより一層重ね、調査研究を続けていく必要があります。

会派役員の紹介

足立区議会自由民主党

- 幹事長 新井 ひでお
副幹事長 長澤こうすけ
同 くらら 実
同 杉本 ゆう

足立区議会公明党

- 団 長 たがた 直昭
幹事長 長井まさのり
副幹事長 佐々木まさひこ
同 吉田 こうじ
同 さの 智恵子

日本共産党足立区議団

- 団 長 むかが 和子
幹事長 はたの 昭彦
副幹事長 西の原えみ子
同 山中 ちえ子

足立区議会立憲民主党

- 幹事長 鈴木 あきら
副幹事長 おぐら 修平
同 銀川 ゆい子

足立区議会改革を全力で推し進める会

- 幹事長 長谷川たかこ
副幹事長 土屋 のりこ

編集後記

第2回臨時会では、議長・副議長の選出をはじめ、各委員会委員等の議会構成が変わりました。また、各会派役員変更に伴い、広報委員会の構成も変わりました。今後は、読みやすく、分かりやすい紙面づくりに努めます。

広報委員会委員

- (議 長) 工藤 哲也
(副 議 長) たがた 直昭
(議会運営委員長) 新井 ひでお
長澤こうすけ
くらら 実
長井まさのり
鈴木 あきら
佐々木まさひこ

足立区議会議員席図

(令和4年7月現在)

Table with 48 seats, organized by district (1-12) and party affiliation. Includes names of members and their respective parties.